

事務事業評価表

平成14年度	主要事業計画対象の有無	無	電話	042(769)8354
担当部課名	保健福祉部	高齢者福祉	課	
事務事業名	緊急一時入所事業		事業コード	11210

1 総合計画における位置づけ

政策名	第1章	安心して生活できる福祉社会をつくります	事業開始年度
基本施策名	第2節	いきいきとした高齢社会の創造	12年度
施策名	第1施策	地域ケアサービスの充実	

2 実施根拠及び関連法令等

国 介護予防・生活支援事業実施要綱 相模原市高齢者緊急一時入所事業実施要綱
--

3 事業概要

(1) 事業の目的 在宅のねたきり高齢者や痴呆性高齢者の介護者が緊急的かつ社会的理由等及び介護疲れにより介護できない場合に、特別養護老人ホーム等で高齢者を一時的に預かる。		(2) 対象(誰、何) 在宅の60歳以上の高齢者	
		対象数	
(3) 平成13年度事業の内容 サービスの利用決定：福祉事務所 ・実利用者数 120人 ・延べ利用回数 262回 ・延べ利用日数 2,002日		(4) 総合計画・実施計画における概要 なし	
		(5) 個別計画の概要	
		計画名	相模原市高齢者保健福祉計画
		計画年次	12年度～16年度
		緊急一時入所サービス	

4 評価指標

指標名	対前年増加率(実利用者数)	対前年増加率(延べ利用日数)	
指標式	13年度実利用者数/12年度実利用者数	13年度延べ利用日数/12年度延べ利用日数	
指標設定の意図	利用状況を表す	利用状況を表す	

5 目標と実績

[金額単位：千円]

	平成11年度	平成12年度	平成13年度(評価対象年度)		平成14年度	
	実績	実績	実績	目標	目標	
指標			a 133	b 130		
指標			c 145	d 130		
指標			e	f		
事業費	決算(予算)額	13,345	14,764	20,917	15,988	
	人員・時間数		(64時間)	(40時間)		
	人件費		268	168		
	その他経費					
	合計	0	13,345	15,032	21,085	15,988
特定財源			3,115		2,019	

6 個別評価

(1)達成度…目標をどれだけ達成したか											
評価 A ▼	A:達成している (100%)	理由: 介護保険の短期入所サービスの不足分を補っている	= 、 、 の平均値 = 106.9%								
	B:一部達成していない(100%> 80%)										
	C:達成していない (80%>)										
a	133.0	b	130.0	c	145.0	d	130.0	e		f	
× 100= 102.3%		× 100= 111.5%		× 100=							
(2)必要性…時代変化に適応した事業内容か											
評価 A ▼	A:適応している	理由: 介護保険非該当者の高齢者が短期入所が必要となった場合、また介護保険における利用限度を超えた場合にも利用されている。									
	B:一部適応していない										
	C:適応していない										
(3)経済性・効率性…費用対効果は妥当か											
評価 A ▼	A:妥当である	理由: 一時保護者や介護者の介護疲れなど緊急時の入所が行える。									
	B:一部妥当でない										
	C:妥当でない										
(4)事業の代替性…県、民間との役割分担のあり方から見て、市が実施していくことが適当か											
評価 A ▼	A:代替の可能性ない	理由: 当該事業は厚生労働省の「介護予防・生活支援事業実施要綱」に市町村事業として位置付けられており、代替の可能性はない。									
	B:代替の可能性低い										
	C:代替の可能性高い										
(5)市民満足度…対象市民の満足は得られているか											
評価 A ▼	A:満足できる	理由: 平成12年度から、介護者の介護疲れの利用を認めるなど利用要件について緩和し利用しやすくした。また、当該事業は介護保険の短期入所と合わせて使われるなど介護保険の補完的役割も果たしている。									
	B:一部満足できない										
	C:満足できない										
(6)有効性…当該事業は上位の施策を実現する上で有効か											
評価 A ▼	A:有効である	理由: 当該事業は生活支援を中心として在宅福祉の向上に寄与している。									
	B:一部有効である										
	C:有効でない										

<p>評価バランスチャート</p>	成果向上の余地	
	<input checked="" type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> ない	<p>説明: 高齢者人口が増加する中で利用が多くなる。</p>
	コスト改善余地	
	<input type="checkbox"/> ある <input checked="" type="checkbox"/> ない	<p>説明: 委託料は介護報酬の額を基準に定められている。</p>

7 総合評価

評価 A ▼	他自治体の類似事業との比較	自治体により介護認定を受けていない者が対象の場合と介護認定を受けた者のみが対象の場合、またその両方が対象の場合がある。期間は7日程度が多く、多いところで30～90日となっている。
		説明
今後の進め方		
<input checked="" type="checkbox"/>	継続	利用要件等を運用面で拡大しており、明確な基準がわかりにくくなってきているため、要綱を整理する必要がある。今後、在宅での介護が見込まれる中で、介護者の介護疲れの解消など生活支援の推進を図る。
<input type="checkbox"/>	見直し	
<input type="checkbox"/>	廃止	
<input type="checkbox"/>	完了	

8 二次評価における変更点

--